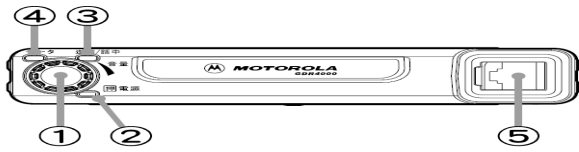


据置/車載型デジタル無線機 GDR4000 取扱説明書

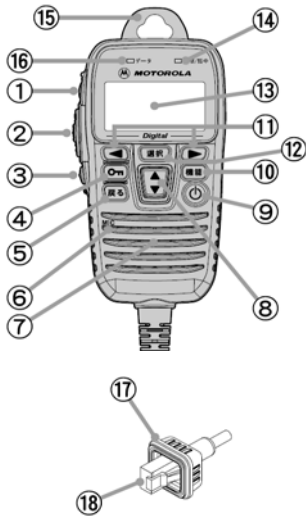
各部の名称と機能

《無線機本体》



- | | |
|---------------------|--|
| ①電源スイッチ/
音量調節ツマミ | 押すと電源“ON”再度押すと電源“OFF”になり
まわして音量の調節をします。 |
| ②電源LED | 無線機の電源が“ON”の時に緑色に点灯します。 |
| ③通話表示LED | 無線機の状態に応じて点灯、又は点滅表示します。 |
| ④データ通信LED | データ通信中は“オレンジ色”に点灯します。 |
| ⑤コントロールマイク
接続端子 | 付属のコントロールマイク“GDCM-001”を
接続します。 |

《コントロールマイク》



- | | |
|------------|---|
| ①緊急ボタン | 緊急時に約2秒間押し続けることで、緊急モード動作になります。 |
| ②PTTボタン | PTTボタン（送信ボタン）を押すと、無線機は送信状態になり、
放すと待ち受け/受信状態になります。 |
| ③モニターボタン | 無線チャンネルをモニターするときに押します。 |
| ④キーロックボタン | 2秒間押し続けると、誤って他のボタンに触れても設定が変わらないように
ロックすることができます。再度2秒間押し続けるとロック解除となります。 |
| ⑤戻るボタン | 各種設定を行っているときに、一つ前の状態に戻すことができます。 |
| ⑥マイク | ここに向かって話します。 |
| ⑦スピーカ | ここから相手の音声や操作音が聞こえます。 |
| ⑧▲/▲ボタン | 音量の調節をします。 |
| ⑨電源ボタン | 1秒以上押し続けることで電源のオン/オフをします。 |
| ⑩機能ボタン | 簡易リスト画面に切り替わります。 |
| ⑪◀/▶ボタン | チャンネル切替え及び個別選択呼出しの呼先個別番号の切替をします。 |
| ⑫選択ボタン | ◎選択ボタンを押しながら電源ボタンを押すことで拡張機能画面になります。 |
| ⑬フルディスプレイ | 各種状態や情報を表示します。 |
| ⑭通話表示LED | 受信中は通話モードにより、緑色・水色・青または白色の点滅、
送信中は、赤色または青色に点灯します。 |
| ⑮ハンガーフック | コントロールマイクをハンガーに掛けるためのフックです。 |
| ⑯データ通信LED | データ通信中はオレンジ色に点灯します。 |
| ⑰防塵カバー | 無線機にモジュラージャックを差し込んだ後は、防塵カバーをしっかりと
かぶせてください。 |
| ⑱モジュラージャック | コントロールマイクを本体と接続するためのコネクタです。 |

操作方法/機能

1. 電源を入れる

電源ボタンを約1秒間押し続けると、電源が入ります。ディスプレイに起動画面が約2秒間表示され、「ビポツ」という電子音とともに待ち受け画面に変わります。無線機本体の電源スイッチを約1秒間おすことでも電源を入れることができます。

2. 受信音量出力を調整する

電源スイッチ/音量調節つまみを左右に回して音量を調整します。

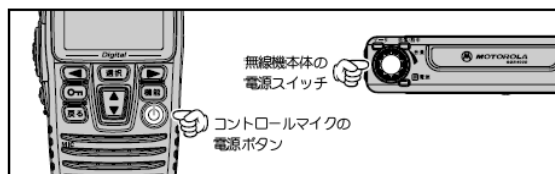
3. チャンネルを選択する

◀/▶ ボタンを押して希望するチャンネルに設定します。

4. 通話する

マイクの送信（PTT）ボタンを押しながら話します。ボタンから指を離して相手の話を聞きます。

ボタンから指を離して相手の話を聞きます。信号を受信すると通話LEDが点滅し、電波の強さに応じてディスプレイの“アンテナマーク”が点灯します。



注意点

- ・高温低温になる所や、直接雨や水がかかる場所に放置しないでください。故障の原因になる場合があります。
- ・水、雨水、海水などに濡れた時、そのまま放置せず布などで拭き取ってください。
- ・強い衝撃をあてたり、投げつけたりしないでください。
- ・お客様による分解は違法改造とみなされ、保証対象からも外れますので分解はしないでください。